

<h2 style="margin: 0;">泡消火設備試験結果報告書</h2> <p style="margin: 10px 0;">試験実施日      年      月      日</p> <p style="margin: 10px 0;">試験実施者</p> <p style="margin: 10px 0;">住 所</p> <p style="margin: 10px 0;">氏 名</p>						
用 途	(      )項	構 造				
延べ面積	m <sup>2</sup>	階 数	地上	階	地階	
	固定式	(全域放出方式      局所放出方式)	移動式			
試 験 項 目		種別・容量等の内容			結果	
水	源	水源の種類・構造	—————			
		水 量	m <sup>3</sup> (縦    m横    m有効深さ    m)			
		吸水障害防止措置	有    ・    無			
		給 水 装 置	—————			
		耐 震 措 置	有    ・    無			
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所				
		ポ ン プ の 仕 様	製造者名		定格吐出量	L/min
			型式		定格全揚程	m
			製造番号		製造番号	
		電 動 機 の 仕 様	製造者名		種別	型電動機
			型式		定格電圧	V
			製造番号		定格電流	A
		ポ ン プ ・ 電 動 機	設置状況	—————		
			接 地 工 事	種接地		
			配 線	—————		
			潤 滑 油	—————		
		水 温 上 昇 防 止 の た め の 逃 し 装 置	配管・バルブ類	管の呼び	A	
オリフィス等	流過口径		mm			
性能試験装置の配管・バルブ類		—————				

試験項目			種別・容量等の内容	結果			
外 観 試 験	加 圧 用	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	L			
			呼 水 装 置	溢水用排水管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減水警報装置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所				
			制 御 盤	————			
			予 備 品 等	————			
			接 地 工 事	種接地			
		圧力計・連成計	設 置 位 置	————			
			性 能	級			
	減 圧 措 置			有 ・ 無			
	送 る 起 動 装 置 の 装 置	起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	直 接 操 作 部				
			起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器			
				タ ン ク の 容 量	L		
		自 動 式 起 動 装 置	配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A		
			閉鎖型スプリンクラーヘッド	————			
			自動火災感知装置	————			
		手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————			
			設 置 高 さ	床面からの高さ	m		
			構 造	————			
			表 示	————			
	流 水 検 知 装 置			————			
	高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造					
		内 容 積 ・ 落 差	m <sup>3</sup>	m			
		配 管 ・ バ ル ブ 類	————				
水 位 計		————					
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器					
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m <sup>3</sup>	MPa				
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無					
	配 管 ・ バ ル ブ 類	————					
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置			有 ・ 無				

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
外	設 置 状 況											
	配管・バルブ類	機 器	配 管	_____								
			バ ル ブ 類	_____								
			吸 水 管	_____								
			フ ー ト 弁	_____								
	防 食 措 置		有 ・ 無									
	耐 震 措 置		有 ・ 無									
	電 源	常 用 電 源		V								
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池								
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							—	
放 射 区 域 等 の 数											—	
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)												
設 定 状 況												
試	泡放出口	設 置 方 法	配 置 等	_____								
			配 管 へ の 取 付	_____								
			取 付 方 向	_____								
	機 器	泡 へ ッ ド	_____									
		高発泡用泡放出口	_____									
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____								
			設 置 高 さ	床面からの高さ						m		
			構 造	_____								
			表 示	_____								
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____									
		種 別 ・ 口 径	_____									
		減 圧 警 報	_____									
		構 造 ・ 性 能	_____									
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____									
		設 置 高 さ	床面からの高さ						m			
	作 動 試 験 装 置		_____									
	構 造 ・ 性 能		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果			
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置		_____									
		火災表示装置		_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____									
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____									
		開口部の構造											
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所										
			機器	消火剤の適合性		_____							
				貯蔵量		L							
				圧力計の指示		MPa							
		混合装置	設置場所										
			混合方式										
		泡消火薬剤	種 別		たん白・界面活性剤・水成膜								
			性 能		希釈容量濃度 %								
	耐 震 措 置		_____										
	泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の設置個数	階									
				設置個数									
			設置場所		_____								
			周囲の状況・操作性		_____								
開閉弁設置高さ			床面からの高さ m										
ホース接続口			_____										
泡消火栓箱		周囲の状況		_____									
		設置状況		_____									
		材 質 等		_____									
		表 示 灯		_____									
		表 示		_____									
ホース・ノズル		ホース(結合金具を含む。)		_____									
		ホース接続口		_____									
		ノズル		_____									
		結合状態		_____									
	収納状態		_____										

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 を 用 い る も の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		————						
			呼水槽からの水の補給状況		————						
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		————						
			電源切替時の運転状況		————						
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		————						
			起動表示の点灯状況		————						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力				MPa		
		ポ ン プ 試 験	運 転 状 況		————						
			※縮切り運転 時の状況	縮切揚程					m		
				電 圧					V		
				電 流					A		
			※定格負荷運 転時の状況	定格揚程					m		
				電 圧					V		
	電 流							A			
	※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量				L/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差				L				
	高 架 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
		静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa				
	圧 力 水 槽 を 用 いる も の	作 動 試 験	給水装置作動状況		————						
自動加圧装置作動状況			————								
静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡によるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
			ヘッドの放射状況								
			放射圧力 (MPa)	最 高							
				最 低							
			希 釈 容 量 濃 度 (%)								
発 泡 倍 率 (倍)											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果		
総 合 試 験 備 考	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25%還元時間(sec)										
			放射区域								—		
			放射状況										
			放射量の測定	放射圧力									MPa
				放射量									L/min
			希釈容量濃度									%	
			発泡倍率									倍	
			25%還元時間									sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)	起動性能等	放出区域									—	
			自動火災感知装置による起動										
		手動起動装置による起動											
		自動閉鎖装置の作動状況											
		放射状況											
		放出停止措置による停止状況											
放射圧力の測定(MPa)													
非常電源切替試験	自家発電設備									————			
	蓄電池設備									————			
	燃料電池設備									————			
備考													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
- 3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。
- 4 結果の欄には、良否を記入すること。
- 5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
- 6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。